

備前市事務事業評価シート

(平成24年度事業)

事業の概要		平成5年度		根拠法令・例規等	水質汚濁防止法・浄化槽法
事業開始年度	平成5年度			問	担当課(室)
総合計画	大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり	下水道課
計画	中項目	基本施策	01	生活しやすいまちづくり	職・氏名
	小項目	施策	10	下水道	参事 初治 慎一
事務事業名		06	農業集落排水施設管理運営事業		電話
					0869-63-2330
このシート作成に要した時間					3.5 時間

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	備前市新庄地区及び吉永町大股地区の排水施設使用者及び不特定多数	
目的(何のために)	排水施設使用者及び不特定多数	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	排水施設の処理機能を維持し、処理水の水質を良好に保つ。	

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するため実施した事業	細事業名	農業集落地区の污水处理を目的に設置した2箇所の浄化センターの運転管理、水質分析、データ管理		◎
	農業集落排水施設管理運営事業	汚水送水を目的に設置したマンホールポンプの運転管理		○
		汚水送水を目的に埋設している管渠の維持管理		○

事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
決算額	事業費	千円	31,978	35,393	35,157
	必要人員	人	0.04人	0.04人	0.06人
	事業費	千円	32,227	35,796	35,763
財源	国	千円			
	県	千円			
	支	千円			
	出	千円			
受	益	千円			
	者	千円			
負	担	千円			
	比	%	32,227	35,796	35,763
率		%	-	-	-

結果指標		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
結果指標	汚水処理量	m	48,134	49,640	49,572
	対前年比	%	-	103.1%	99.9%
	活動コスト	円	32,227,149	35,796,823	35,763,275
	単位当たりコスト	円	670	721	721

事業の成果		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値
BOD値	成果指標名	目標値(A)	20.0	20.0	20.0	20.0
		実績値(B)	12.0	8.3	8.7	到達目標値
		達成率(B/A)	60.00%	41.50%	43.50%	20mg/l以下
成果指標設定の考え方・式や説明						
BODは、浄化槽が適正な維持管理により所期の処理機能が確保されているか否かを判定する指標である。生物化学的酸素要求量：水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量。大きいほど汚れが基だいしことを示す。目標値(A)÷実績値(B)は100%以上とならなければならない。						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い		B
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	
市民参画度			C	

進行年度(H25年度)の改革改善内容	
状況	拡充 <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・完了 <input type="checkbox"/>
説明	処理コスト(電気料金、薬剤費用、汚泥処理費)を抑えるよう努力し、処理機能を十分発揮できるよう維持管理を行っている。

総合評価		総合評価
処理は概ね良好に行われており、引き続き処理機能を十分発揮できるよう維持管理を行う。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
		B

平成26年度の方向性・取組目標		Action	
方向性	拡充 <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・完了 <input type="checkbox"/>		
取組目標	適正な維持管理に努め、計画的な保守点検や機械整備についての計画を策定し、効率的に実施していく。		



事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな